

SiteProtector 2.0 Service Pack 6.1 Manual Upgrader 使用方法

2007年2月15日改訂

# **[ INTERNET SECURITY SYSTEMS™**

本資料は外部へのアクセス手段をもたない環境で SiteProtector 2.0 Service Pack 6.1 を使用されている場合に X-Press Update の各種ファイルを取得する方法をまとめたものです。

※本書を使用されるにあたっての注意

本資料は SiteProtector 2.0 Service Pack 6.1 以降の環境を対象としています。

SiteProtector Console の [Agent] 画面で SiteProtector Core のバージョン表記が 2.0(SP6.1)である必要があります。

### 【ManualUpgrader の入手】

下記の手順にて入手します。

- 1. ブラウザで http://www.isskk.co.jp/download/index.php に接続します。
- 2. 「ユーザ様 専用サイト」を選択します。
- 3. メンバー登録が済んでいる方はログインを、済んでいない方は登録後にログインをします。
- 4. 「製品プログラムダウンロード」をクリックします。
- 5. ソフトウェア使用許諾契約に同意して先に進みます。
- 6. 製品ダウンロードページが表示されます。
  Management Products 配下の SiteProtector をクリックします。
- 7. Manual Upgrader の項目にある「SiteProtector 2.0 Service Pack 6.x Manual Upgrader」をダウンロードします。併せて「SiteProtector 2.0 Service Pack 6.x Manual Upgrader readme」も入手します。

#### 【使用前の注意事項】

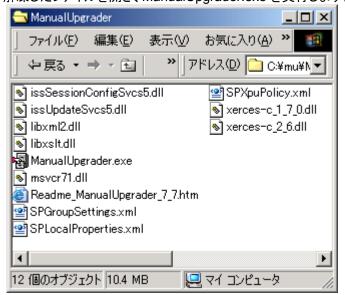
- 1. ダウンロードした"ManualUpgrader.zip"は解凍してご使用ください。
- 2. 解凍する展開先の指定はございませんが、ManualUpgraderを実行する際は日本語を含まないディレクトリ パス配下で実行する必要があります。
- 3. ManualUpgrader を初めて起動した場合、製品(Proventia アプライアンスや Scanner 等)のライセンスキーが必要になります。ライセンスファイルの保存場所は、日本語を含まないディレクトリパス配下にする必要があります。
- 4. インストールを行ったディレクトリ配下に更新データである XPU ファイルがダウンロードされます。インストール 先のディスク容量には十分なスペースがあることをご確認ください。
- 5. ManualUpgrader を使用したマシンで、実際にダウンロードしたファイルを残しておくと、次回使用する際には、差分をダウンロードする形となります。

(削除してしまうと以前入手したモジュールも再度ダウンロードしてしまいます。)

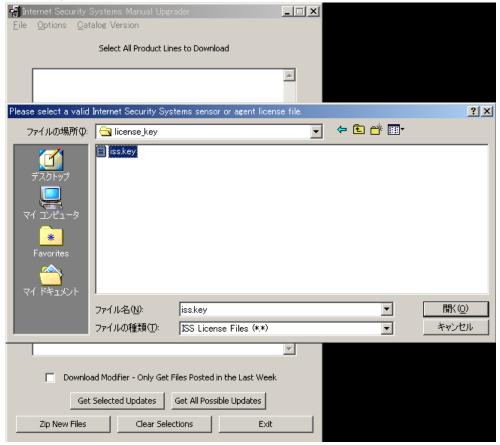
- 6. Proventia A に関しましては、Network Sensor 7.0、Network Sensor Policy を選択してください。
- 7. Proventia G に関しましては、Inline Appliance、Inline Appliance Policy を選択してください。
- 8. Manual Upgrader の保存場所に UNC パスを使用することはできません。

### 【ManualUpgrader の初期設定】

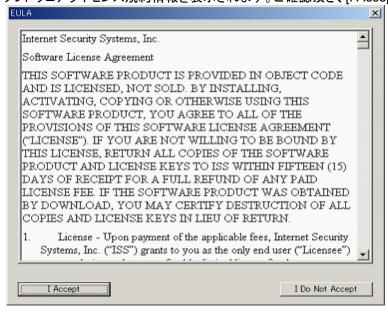
1. 解凍したファイルを開き、ManualUpgrader.exe を実行します。



- **INTERNET SECURITY SYSTEMS™**
- 2. 初回のみライセンス登録を促す画面が表示されます。予め用意しましたライセンスキーファイルを指定し[開く]を選択します。

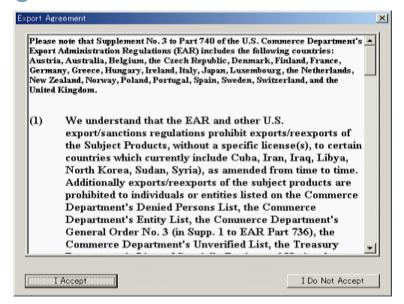


3. ソフトウェアライセンス規約情報を表示されます。ご確認頂き、[I Accept]ボタンをクリックします。



4. 引き続きソフトウェア輸出管理規制規約をご確認頂き[I Accept]ボタンをクリックします。

## **[ INTERNET SECURITY SYSTEMS™**



5. 新しいカタログファイルを入手するかの確認画面が表示されます。



ここでは一旦[いいえ]をクリックします。いくつかダイアログが表示されます。表示されなくなるまで進みます。

6. インターネットへ接続するために Proxy を必要とするネットワーク環境で使用する場合には[Proxy Settings]を選択します。



7. Proxy 設定画面が表示されます。必要な情報を入力し、[OK]をクリックします。(Proxy の設定が不要な場合は 設定が無いことを確認して[Cancel] をクリックします。)



8. Proxy 設定を有効にするためには ManualUpgrader を再起動する必要があります。[You must restart the manual Upgrader for these changes to take effect. Press OK to close] のポップアップ画面が表示されたら、[OK] をクリックし、ManualUpgrader を終了します。

# **INTERNET SECURITY SYSTEMS™**

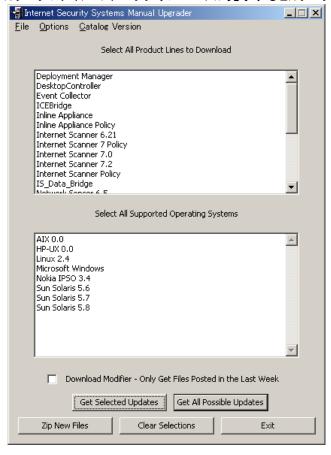
## 【ManualUpgrader でのモジュールの入手】

- ManualUpgrader.exe を実行します。
- 2. カタログファイルの入手をするかの確認をするダイアログが表示されます。[はい]をクリックします。



カタログデータがダウンロードされます。

3. カタログファイルのデータダウンロードが完了するとカタログファイル内に登録されている製品の一覧が表示されます。

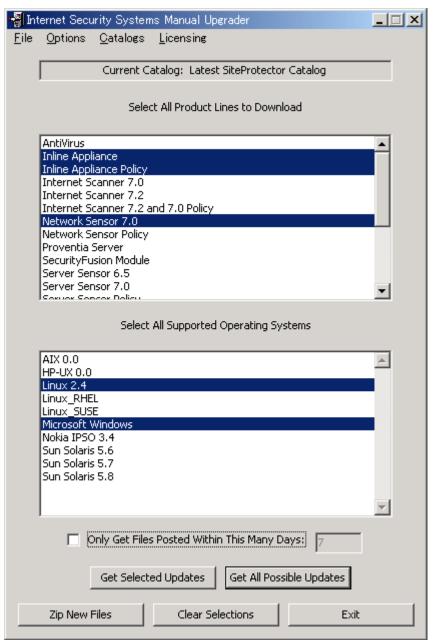


4. ダウンロードする XPU ファイルを選択します。

全製品のすべてのファイルをダウンロードしたい場合は[Get All Prossible Updates]ボタンをクリックします。 また、必要な製品の XPU だけを入手したい場合は以下の画面のように必要とする Product および Operating Systems をクリックして反転させてから[Get Select Updates]ボタンをクリックします。

"Only Get Files Posted within this many days"のチェックボックスを ON にし、日数を入力すると、直近その日数以内のファイルが対象となります。なお、特定のファイルのみをダウンロードする事はできません。

## **○**INTERNET SECURITY SYSTEMS™

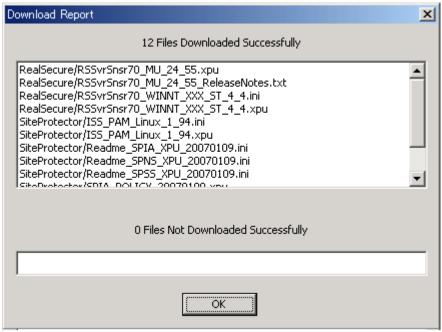


5. XPU ファイルのダウンロードが開始されます。



# **INTERNET SECURITY SYSTEMS™**

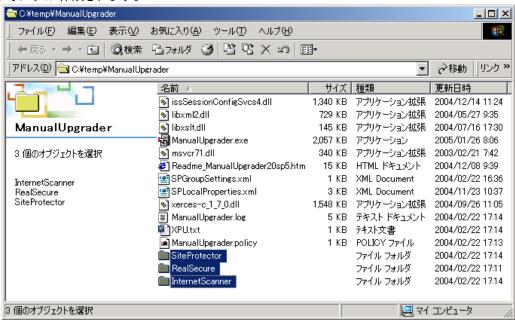
6. ダウンロード終了後、入手できたファイル群が画面上に、入手できなかったファイル群が画面下に表示されます。確認 後[OK]ボタンをクリックします。



※画面下に入手できなかったファイルの表示があった場合は、再度ダウンロードを行って下さい。ファイルのダウンロードがファイルの途中で中断してしまった場合、再度そのファイルの先頭からダウンロードを開始します。

### 【モジュールのコピー】

ManualUpgrader により XPU ファイルのダウンロードを行いますと ManualUpgrader.exe のカレント配下に製品毎のフォルダが作成されます。



- 2. 各コンポーネント(NetworkSensor, SiteProtector 等)フォルダ毎に XPU ファイルが保存されています。
- 3. これらの[フォルダ]を RealSecure Application Server のマシンの以下の場所にコピーします。 <drive>:\Program Files\S\RealSecure SiteProtector\Application Server\XPU\[各フォルダ] 環境によっては次の場所にコピーします。
  - <drive>:\Program Files\ISS\SiteProtector\Application Server\XPU\[各フォルダ]

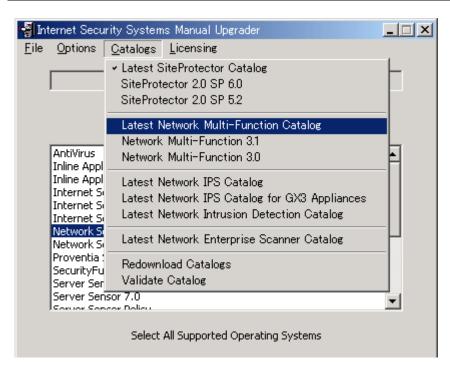
単独の X-Press Update Server については、以下の場所にファイルをコピーします。
<drive>:\Program Files\ISS\SiteProtector\X-Press Update Server\webserver\Apache2\htdocs\XPU\[各フォルダ]

4. Application Server のマシンで "SiteProtector Sensor Controller Service" を再起動します。

# **INTERNET SECURITY SYSTEMS™**

### その他、次の製品のファイルをダウンロードする場合には次のメニューを選択してください。

ファイルをダウンロードしたい製品名	メニューの項目
Proventia Network Multi-Function Security アプライアンス	Latest Network Multi-Function Catalog
Proventia Network IPS アプライアンス (GX3002 以外)	Latest Network IPS Catalog
Proventia Network IPS アプライアンス GX3002	Latest Network IPS Catalog for GX3 Appliance
Proventia Network IDS アプライアンス	Latest Network Intrusion Detection Catalog
Proventia Network Enterprise Scanner アプライアンス	Latest Network Enterprise Scanner Catalog



#### その他のメニューの使用方法についてはダウンロードした readme を参照してください。

以上

インターネット セキュリティ システムズ (ISS) について

ISS は、グローバル企業や世界の政府機関から信頼され、インターネット上の脅威から守るための製品およびサービスを提供するエキスパートです。1994 年からセキュリティの世界的なリーダーとして、企業を取り巻くビジネスリスクの軽減と高い費用効率を世界の11,000 以上の顧客に提供しています。ISS の製品およびサービスは、脆弱性および脅威研究の世界的な権威である ISS X-Force のプロアクティブなセキュリティインテリジェンスがベースとなっています。ISS は、米国ジョージア州アトランタに本社を置き、アメリカ、日本、アジア、オーストラリア、ヨーロッパおよび中東にオフィスを設けています。詳細については、弊社Web サイト、http://www.isskk.co.jp/ を参照いただくか、03-5740-4050 にお電話ください。

 $@1994-2007\ Internet\ Security\ Systems,\ Inc.\ All\ rights\ reserved.,\\ @1997-2007\ Internet\ Security\ Systems\ K.K.\ All\ rights\ reserved.$ 

Internet Security Systems, Internet Security Systems のロゴ, System Scanner, Wireless Scanner, SiteProtector, ADDME, AlertCon, ActiveAlert, FireCell, FlexCheck, SecurePartner, SecureU, X-Force, X-Press Update は Internet Security Systems, Inc. の商標です。Secure Steps, SAFEsuite, RealSecure, Internet Scanner, Database Scanner と Online Scanner は Internet Security Systems, Inc. の米国における登録商標です。